

2026年(令和8年)3月15日  
第919号  
毎月1回15日発行

主婦連合会  
〒102-0085 東京都千代田区六番町15  
URL <http://www.shufuren.net>  
E-mail [info@shufuren.net](mailto:info@shufuren.net)  
TEL03(3265)8121 FAX03(3221)7864  
年間2750円(本体2500円+税250円)

# 主婦連をより



②5

東日本大震災から15年

被災地のエネルギーでいち早く復旧し、最後の砦として温かい食事やお風呂を支えたLPガス。「分散型エネルギー」の強さは、今や日本のエネルギー防災の柱となりました。これからの15年と、その先を見据え、LPガスは、単なる「災害への備え」を超え、次の三つの役割へと進化しています。

第一に、「命を守る拠点づくり」です。避難所となる学校や病院への災害対応バルクやガス発電機の設置により、停電時でも空調や通信、医療機器を維持できる「自立した安心の居場所」をつくれます。第二に、「地球により優しいエネルギーへの進化」です。日本は2050年までに脱炭素社会の実

現を目指し、温暖化の原因となる温室効果ガスの実質ゼロ化を目標に掲げています。植物・生物由来のLPガス製造や、CO<sub>2</sub>を再利用してLPガスを合成する技術などの「グリーンLPガス」開発を急いでいます。今ある配送網や設備を活かしながら、カーボンニュートラルで環境を守る道を進んでいきます。

第三に、「地域の暮らしを支え続け得るエネルギー」です。人口減少が進む中、膨大な建設費や維持費のかかる長距離の導管を必要とせず一軒一軒に供給できるLPガスは、地方の暮らしを守る「持続可能なインフラ」の主役であり続けます。震災の教訓を胸に、LPガスは今、災害に強く地球に優しい、次世代の「安心のプラットフォーム」へと生まれ変わっていきます。

日本LPガス団体協議会



災害が起きたとき  
備わっている安心なエネルギーが  
LPガスなんです

エネルギーを通じた安心な生活を守るために  
家族みんなの生活を守るために

知ってる!?  
災害に強い  
LPガス

日本LPガス団体協議会